

日本臨床検査専門医会

平成19年度第三回常任・第二回全国幹事会 議事録

平成19年6月2日

平成 19 年度 第三回常任・第二回全国幹事会議事録

開催日時：平成 19 年 6 月 2 日(土)、12 時～12 時 50 分

場 所：旭川グランドホテル 北辰の間

参加幹事：森三樹雄、熊谷俊一、水口國雄、池田斉、メ谷直人、宮地勇人、
大谷慎一、諏訪部章、深津俊明、橋本琢磨、松野一彦、保嶋実、
渡辺清明、佐藤尚武

参加監事：玉井誠一

出席 15 名

欠席：石和久、橋詰直孝、市原清志、今福裕司、一山智、岡部英俊、尾崎由基男、
小野順子、北村聖、小出典男、犀川哲典、舘田一博、藤田直久、村上正巳、
渡辺伸一郎、濱崎直孝

欠席 16 名

(敬称略)

議事録署名人に、深津俊明幹事、橋本琢磨幹事を指名して議事に入った。

報告事項

(1) 各種委員会報告

- ① 情報・出版委員会 (佐藤庶務・会計幹事；石委員長欠席のため)
各刊行物はおおむね順調に発刊されている。
- ② 教育研修委員会 (資料 1) (宮地委員長)
今年度の教育セミナーおよび G L M セミナーは無事終了した。各セミナーの開催日時と参加人数は資料に示す通りである。
- ③ 資格審査・会則改定委員会 (佐藤庶務・会計幹事；橋詰委員長欠席のため)
特になし。
- ④ 渉外委員会 (資料 2) (池田委員長)
「臨床検査の新しい潮流」をテーマに振興会セミナーを開催する。開催日は 7 月 20 日(金)で、会場は例年通り東京ガーデンパレスである。具体的なプログラムは資料 2 に示す通りである。
- ⑤ 未来ビジョン検討委員会 (メ谷委員長)
本日 8 時から委員会を開催した。前回の幹事会で報告した、ワーキンググループ (WG) の活動を今年度で終了する件について討議した。様々な意見表明があったが、当委員会および WG の活動は、今年度でひとまず終了することに決まった。
- ⑥ 保険点数委員会 (水口委員長)

日本臨床検査専門医会として内保連への提案書を作成し、提出した。最終的には検査関連委員会で他学会からの提案と比較・調整し、提案書を絞り込んで提出した。

臨床検査振興協議会を通じての活動については、大谷委員から報告してもらう。

- 臨床検査振興協議会の医療政策委員会は先月厚生労働省との第2回目の勉強会を開催した。その内容を受けて、診療報酬設定のための基礎資料を作成することになり、ワーキンググループCでは病院の臨床検査部・検査室のコスト調査を行うことになった。については調査に参加可能な病院があれば、是非ご協力願いたい。(大谷幹事)

(2) 内保連報告 (森会長)

水口委員長の報告にあったが、内保連の検査関連委員会が5月19日に開催された。日本臨床検査医学会からの削除検査項目の提案について、他学会から異論が表明されるといったことがあり、この委員会で各種の調整を行った。最終的に調整された提案書が内保連に提出された。

(3) 第30回日本臨床検査専門医会総会および講演会スケジュールについて
(佐藤庶務・会計監事)

当初は昼の時間帯(12時~13時)で行われる予定であったが、懇親会会場であるUSJへの移動時間が遅くなった関係で、15時50分~16時50分に変更になった。

(4) 第30回日本臨床検査専門医会総会における講演会について (森会長)

神戸大学の川端真人教授にお願いする予定で、現在交渉中である。

(5) 第18回春季大会について (熊谷副会長)

5月30日(金)、31日(土)の日程で、神戸ポートピアホテル等で開催する。プログラムは現在検討中であり、決定したらお知らせする予定である。

(6) その他

特になし。

審議事項

(1) 平成19年度中間決算について (資料3) (佐藤庶務・会計監事)

今年4月末までの決算状況を資料として提示する。会員会費は予算案に対して8割弱、振興会費は75%弱の徴収状況である。支出はおおむね予算の3~4割といった状況である。設備費の支出が既に予算額を超えているのは、今年度ノートPCとビデオプロジェクターを購入したためである。共にGLMセミナー等で使用した。この件についてご審議願いたい。

- 中間決算は承認された。

(2) 会長・監事選挙について (資料4) (大谷選挙管理委員長)

平成19年度 会長および監事選挙規程、選挙日程、会長候補者募集送付文書、立候補・推薦通知用返信用紙、所信表明用紙、会長・監事選挙投票要

領を資料として提示する。選挙は資料に示した要領で実施する予定である。本幹事会で承認されれば、総会で公示を行う。この件についてご審議願いたい。

- 会長候補者が辞任するという表現は不適切ではないか。(玉井監事)
- 選挙管理委員が会長候補者となった場合、会長候補者を降りると言うことではなく、選挙管理委員を辞任するということである。(佐藤幹事)
- 会長候補者の年齢制限はないのか。(メ谷幹事)
- 会則には年齢に関する規定はない。年齢制限を設定することは選挙管理委員会の権限外のことである。(大谷幹事、佐藤幹事)
- 年齢制限は設けるべきかも知れない。今後幹事会で検討したい。(森会長)
- 平成19年度 会長および監事選挙に関しては承認された。

(3) 有功会員について (資料5) (森会長)

浮田實先生、新谷和夫先生、横山宏先生の3名は今年80歳を迎え、有資格者となった。当会对する貢献大であり、有功会員として推薦したい。この件についてご審議願いたい。

- 3名の先生を推薦することは承認された。

(4) 次年度以降の教育セミナーについて (宮地幹事)

現在のセミナーは担当校の負担が大きく、継続が困難なことから、内容の見直しを行う。現在日本臨床検査医学会の教育委員会で専門医の教育カリキュラム見直しを行っており、次年度以降のセミナーの内容については、この新カリキュラムを考慮して決める予定である。加えて現在専門医のあり方が厳しく問われており、試験対策的な内容のセミナーを行うことは好ましくないとの観点から、専門医としての生涯教育を中心とした内容にすることが決定している。臨床検査専門医審議会では医療安全・医療倫理に関する内容を含めるよう求められている。以上のような観点から来年度以降の教育セミナーについて、内容の大きな方向性をご審議願いたい。

- 本日の会議では時間が取れない。次年度以降の教育セミナーの内容を、宮地委員長から説明があったように変更することを大枠で承認し、具体的な内容については継続審議としたい。(森会長)
- 本件は継続審議となった。

(5) 第19回春季大会について (森会長)

第19回春季大会の大会長は未定である。総会までには決定したいので、適当な先生がいたらご推薦願いたい。

- 本件は継続審議となった。

(6) その他

特になし。

以上

議事録署名人

平成 19 年 7 月 2 日

深津 俊明 印

平成 19 年 7 月 9 日

橋本 琢磨 印